



広島女学院創立 125 周年記念 関西ブロック同窓会

2011 年 5 月 21 日、大阪梅田マルビル(大阪第一ホテル)6 階「モナーク」の間にて、広島女学院創立 125 周年記念関西ブロック同窓会を、大阪支部が中心となって開催しました。当日は、20 代から 90 代までの多彩な年代の同窓生が 55 名集まりました。

ゲストに広島女学院大学副学長 石井三恵先生(文日12)をお招きし、特に広島女学院大学の現状とこれからについて、熱いお話をいただきました。

メッセージと礼拝は、同志社大学キリスト教文化センター教諭兼チャプレン、三木メイ先生(高25)にいただきました。

食事後には、関西学院ハンドベルクワイアの演奏もあり、初夏のひとときを、同じ女学院スピリットを分け合ったもの同士、なごやかに過ごしました。



華やかでなごやかな雰囲気の中、
おいしい食事をいただきました



←三木メイ先生
↓石井三恵副学長



久しぶりに会う同級生や
この場で知り合う先輩後輩…
多彩な話の花が咲いていました



やはり会の最後は校歌斉唱で



大先輩方に、感謝と尊敬をこめて
花束と記念品贈呈



おみやげに、125 周年記念の
特製キットカットをお配りしました



2012 年度関西ブロック同窓会のご案内

日時：2012 年 5 月 29 日(火) 11:30～14:30 (受付 11:00～)

場所：オリエンタルホテル 6F (神戸三宮)

会費：8,000 円 *くわしくは別紙の案内をご覧ください

語り継ぐ…

妹を背負い黒い雨の下を生きのびて

高女 49 玉村英子(旧姓:山辺)

暑くなりそうな 8 月の朝、天気は快晴。父と二人の妹は外出していた。西蟹屋町の我が家には、私と 4 歳になる末の妹だけだった。

お風呂場で洗濯に取りかかろうとする寸前、突然家がグラグラと振動し真っ暗になってしまった。何がなんだか分からぬまま、外で遊んでいたと思う妹が気になり夢中で飛び出した。見ると、4, 5 人の子どもたちが泣き叫んでいて、みな髪の毛がチリチリに焼けている。妹は、隣の人がエプロンで火を消してくださったそうだが、顔の半分、両手両足にひどい火傷だ。痛がって泣きわめくが薬がない。天ぷら油を流しこむようにして塗ってやり、おぶって避難先に定めてあった小学校へ向かった。

途中、背中 of 妹がぐったりしてきて様子がおかしい。そのとき偶然にも看護婦さんの一行が通りかかり、唇が紫になっていると注射を打ってくださった。おかげで妹は一命をとりとめた。このときの看護婦さんのお名前を聞いておかなかったのが悔やまれる。どうか無事に生きながらえ、お幸せであってほしいと祈るばかりである。

いちじくの葉っぱとたくあんだけの配給では妹の命が持たないと、父は農家の一室を借り受け、一家五人は移った。死んだ母のことを一度も言ったことのなかった妹が「お母さん、火が走る、怖い」と夜泣きをするたびに、私の胸は張り裂けそうだった。

妹の小さな手指、足指が火傷のただれでくっついてしまわぬよう、一本一本に綿をはさみながら、うじ虫がわからないから助かるかもしれない、との希望を持っていた。父も、ほかの妹も無事に生きのびることができたのは奇跡に近く、幸い幼い妹も一命をとりとめることができた。

その後、私は結婚して大阪に家庭を持った。妹は抜け落ちた髪の毛がやっと生えそろったころ、大阪に遊びに来た。妹は腕などに、牛肉を貼りつけたようなケロイドがあり、電車の車内では人々の不

躰な視線を浴びる。広島では見て見ぬふりをするのが習わしなのに、大阪の人は知る由もない。かわいそうなことをしたと思った。小学三年のとき、妹は太ももの表皮をはいで移植したがうまくいかず、腕が曲がらなくなったので再手術はあきらめ、それから夏もずっと長袖で過ごしていた。おかげさまで、その妹も無事成長して、結婚し子どもも生まれたが 29 歳で他界した。妹の供養になればとペンを取ったが、やはり辛い思い出である。

たまに帰る広島では、被爆者はピカの話をさける。母校広島女学院のクラス会でも 130 名中 43 名を原爆で失っているのに、友の死のありさまを語りたがらない。しかし最近、胸の痛みをこらえて、級友たちは重い口を開きぽつぽつと語り始めた。命ある限り、原爆の恐ろしさを子や孫に伝え、決して風化させてはならない、と思い始めたのだ。

(1994 年医療と健康を囲む会発行の冊子「ふーせん」に掲載されたものより抜粋しました)

「ヒロシマ」

上田 緑(高女五〇 旧姓:神田)

己斐^{こい}という町を公彦^{きんひこ}が詠んでいるわたしが原爆に遭^あいたりし町
核実験もインターネットも知らぬ子が江戸の屏風絵に独楽^{こま}まわしいる
ホームランに歓声うずまく球場より湧きあがれ核廃絶の声
和蠟燭^{わろう}ゆらゆらと燃ゆヒロシマに夜ごとただよいし人魂に似て p
くずれたる形のまに半世紀 原爆ドームは影絵のごとし

大阪支部だより一九九九年(平成十一年)に掲載されたものです

*公彦:高野公彦(歌人)

ひとこと

みなさまからの近況報告を
Twitterサイズで紹介します

*長生きてすばらしいけど、寂しい事です。人を見送るときの辛さ!!でも朝、目が覚めた時の有り難い陽の光に感謝です! ああ! 今日も生きています! こんな気持ちの毎日です。

＜森朱美(高女 46 旧姓:小川淳子)＞

*上の子が大学進学しました。東京での一人暮らし、いまだ続く余震のニュースに、今までとは別の心配をする日々です。

＜佐藤葉子(高 35 旧姓:角振)＞

*この度初めて大阪支部に入らせてもらい、会報が届き喜んでます。ありがとうございます。

＜土屋典子(高 35 旧姓:高下)＞

*中高、女兒の母であり、仕事、育児で毎日忙しく送っています。

＜岩本麻紀子(短大 35 旧姓:財前)＞

*息子二人は独立して、夫婦二人の生活です。気慰みに畑を借りて、野菜を作っております。

＜平田瑞江(大英 17 旧姓:高石)＞

*足を痛めておりますが、元気にボランティア活動しております。＜藤本勝子(大英 6 旧姓:吉村)＞

*当方は孫が次々と授かり、その世話にかまけております。＜竹嶋恭子(大英 14 旧姓:河野)＞

*6月に第一子を出産しました。

＜湯前葉子(高 51 旧姓:今村)＞

*毎年出席させて頂きたいと願いながら、その一歩が踏み出せず過ごしております。

＜入内島直美(高 13 旧姓:福場)＞

*何気ない日常を過ごすことのできる有難さを、しみじみ感じております。

＜安形君予(高 35 旧姓:梅澤)＞

*昨秋 Facebook を通じて高校卒業後全く連絡を取っていなかった同級生約 20 人と広島で再会することができました。また初めて同窓会主催のクリスマス会に家族で参加し、先輩との貴重な出会いを経験させていただきました。これからもこれらのつながりを大切にしていきたいと思ひます。

＜野口百合(高 42 旧姓:北村)＞

2011年度大阪支部活動報告

4月14日 大阪支部だより 発送作業

守口国際交流センター 出席 8名

5月14日 広島女学院関西ブロック同窓会打合せ

守口国際交流センター 出席 10名

5月21日 広島女学院創立 125 周年記念

関西ブロック同窓会

大阪第一ホテル 出席 55名

(お客様 5、大阪 24、兵庫 14、京都 4、奈良 6、滋賀 2)

奨励 三木メイ牧師

お話 石井三恵広島女学院大学副学長

演奏 関西学院ハンドベルクワイア

お客様 広島女学院同窓会本部

古屋由利子会長

塩治みはる副会長

大矢みどり副会長

6月11日 関西ブロック同窓会反省会・会計報告

北浜「光林坊」 出席 10名(大阪 9、奈良 1)

9月10日 敬老プレゼント発送作業(31名に贈呈)

出席 5名

10月8日 広島女学院創立 125 周年記念

同窓会の集い

広島女学院大学ゲーンズチャペル

大阪支部から片山芳子支部長が出席

11月9日 クリスマス祝会準備会

大阪東十三教会 出席 12名(大阪 8、兵庫 4)

12月3日 関西ブロッククリスマス祝会

大阪東十三教会 出席 45名

(大阪 19、兵庫 14、奈良 2、京都 2、ドイツ 1、家族友人 7)

メッセージ 齊藤成二牧師

(大阪東十三教会)

2月1日 新年打合せ会・支部だより準備会

出席 17名(大阪 7、兵庫 6、奈良 1、京都 3)

3月21日 大阪支部だより企画・会計監査

出席 4名

会費納入と寄付にご協力ください

◇年会費 1,000 円

◇郵便振替 00990-7-92839

広島女学院同窓会大阪支部

同封の振替用紙をご利用ください

関西ブロック

クリスマス祝会

のご案内

- ☆ 日時 2012年12月8日(土)
11:00~14:00
- ☆ 場所 大阪東十三教会
- ☆ 会費 1,500円

礼拝のあと、茶話会で楽しく過ごします。
毎年楽しみにしてくださっている方、
久しぶりに教会での礼拝を体験したい方、
同窓生で誘い合わせても、もちろんお一人でも、
大歓迎です。ぜひ、お気軽に足をお運びください。



(昨年のクリスマス祝会)

お子さん、ご家族も Welcome!

バザーも行いますので、協力できる方はお願いします



2012年度広島女学院同窓会聖句

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。
誰でも求める者は受け、探すものは見つけ、門をたたく者は開かれる。

ルカによる福音書 11章9-10節

2011年度会計報告(2011.4~2012.3)

<収入>

前年度繰越	232,598
支部会費	98,000
関西ブロック同窓会 会費	530,000
関西ブロック同窓会 会長寄付	10,000
クリスマス会 会費	66,300
クリスマス会 献金	39,225
クリスマス会 バザー	18,900
寄付	58,000
利子	37
収入計	1,053,060

<支出>

支部だより 印刷	12,075
文具事務費	10,102
交通通信費	62,175
会議費	5,600
関西ブロック同窓会 経費	566,747
クリスマス会 経費	74,465
クリスマス会 寄付	45,000
東北震災寄付	20,000
敬老プレゼント	28,948
支出計	825,112
次年度へ繰越	227,948
合計	1,053,060

なおこのほかに特別会計として預金¥750,000-があります。

上記の通り相違ありません。2012年3月21日

会計監査

馬場 温子

~新役員紹介~

新体制になりました
よろしくお願いします♪

<支部長> 片山 芳子

(高21 文英3 旧姓:市山)

<副支部長> 岡本 裕子

(高28 文英10 旧姓:岡本)

<会計> 瀬山 真由美(高23 旧姓:山田)

宇佐美 悦(高25 旧姓:大方)

<書記> 立花 澄子(高17 短大16 旧姓:森島)

道菅 まり(高18 旧姓:浜井)

<広報> 井上 祥子(高16 旧姓:今井)

生田 恵美(高35 文英17 旧姓:上田)

西川 典子(高44 旧姓:米本)

<会計監査> 大塚 善子(高12 旧姓:平野)

【編集後記】

今年度から、支部だよりの紙面を一新しました。いかがでしょうか? 「読みにくい」「こういう記事も載せてほしい」など、みなさまの忌憚ないご意見を、お聞きしたいと思っています。近況なども含め、いろいろお声をお待ちしています! (N)